

岡歯会報



巻頭言 「治国平天下」 <p 1>

「支部・本会連絡協議会」開催報告 <p 10>

座談会……そして県歯への提言 <p 15>

2009 3 vol.746

岡山県歯科医師会



目次

巻頭言 治国平天下 ……………岡山県歯科医師会 高梁支部 支部長 大塚 彰	1
選挙管理会 岡山県歯科医師会会長選挙結果について	2
公告・予告 第122回(社)岡山県歯科医師会定時総会開催公告	3
第153回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告	3
Open the 理事会	4
対外広報 テレビご案内	9
県歯報告 「支部・本会連絡協議会」開催報告	10
新入会員セミナー	14
座談会 「任期を終えるにあたり、内面からみた日本歯科医師会…そして県歯への提言」	15
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (55)	20
社会保険部 第33回 社会保険部検討委員会報告	22
新入会員社保研修会報告	23
IT推進委員会 Eメール送信のお知らせ	23
公衆衛生部 岡山県歯科保健研修会 開催される	24
新入会員へのお願い	24
学術部 第136回 岡山県歯科医師会学術集談会報告	25
報告	27
医療管理部 平成20年度日本歯科医師会歯科医師青色申告会全国連合会評議員会報告	27
“医療管理3年計画 桃太郎プラン”「歯科医院スタッフレベルアップ講演会 Part II」報告	28
報告	29
厚生部 文化事業部会 レクリエーション大会の報告	31
共済事業部会 入院共済金の申請を5月31日までに	32
支部モニター 津山支部	33
リレー随筆 「夜のドライビングレンジ」 平 滋之 (津山支部)	34
訃報	35
会員異動	35
3月の収納金	36
1月 会の動き	36
3月・4月 本会の予定	37
3月・4月 支部の予定	37
こちら編集室	38
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (3月・4月)	38
事務所休所のお知らせ 全国歯科医師国民健康保険組合岡山県支部	38

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「紅梅」 裏表紙写真「白梅」 作者 立原位貫 2001年4月制作 (M&Y記念館提供)



治 国 平 天 下

岡山県歯科医師会 高梁支部
支部長 大 塚 彰

幕末期の備中松山藩において財政的に破綻していた藩政をわずか実質7年間で立て直し、後に幕府の主席老中となった藩主板倉勝静を支えて多くの重要な仕事を成し遂げた超人的事業家、そして幕末の代表的陽明学者である山田方谷について述べさせていただきます。

多くの問題をかかえた日本を蘇らせ再生しようとする時、備中松山藩の財政危機を救い、教育者としても知られた山田方谷の生き方を現代人が学ぶことは意義のあることであると考えられます。越後の河合継之助が方谷から藩政改革の手法を学び、長岡藩の藩政改革に成功した例を見ましたら、山田方谷がいかに偉大な教育者であったかが理解できます。方谷が短い期間で藩政改革に成功したのは、付加価値が高く備中松山藩にしかないブランド商品を生産して、必要としている地域へ販売したからです。まさに原材料に知識、知恵をプラスすることで経済を活性化させております。産業を振興することで利益を生み出すという発想により、領民は増税に苦しむこともなかったようです。方谷のように与えられた環境の中で物事の本質を見抜き、緻密な分析力と正確な判断力で行動できる人材を育成することこそ日本再生のカギになると考えられます。方谷は、国を治めて天下を平和にするという志を持っていたと考えられます。今までの日本の教育は知識ばかりを与え、志を持つ若者を育てることを忘れてきたように思われます。志を持った若者は生き生きしており、他人をいじめたり差別したりはしません。常に前向きな心を持ち、他人をねたんだりはしないものです。また企業における終身雇用は崩壊し、雇用の関係は大きく変化をいたしております。企業は即戦力になる人材を求めており、不確実で先の見えない世の中であるからこそ、志を持ち生きる知恵を身につけた人物の育成こそが急務であると思います。方谷は財政難に陥る根本の原因を正確に理解していたと考えられます。財政が赤字になるのは政治の姿勢ができておらず、人々の風俗、モラルが乱れているからであると方谷は考えておりました。日本経済はバブルが崩壊してからはますます低迷し、不況はますます加速化しております。多くの経営者が目先の利益のみを追求して、長期的な戦略を欠いたその場しのぎの対応しかしてこなかったと言えます。そのことがかえって失業者を増大させ、不況をますます深刻化させております。社会の指導的立場にある人が志を持ち、長期的戦略による改革をするならば、企業や経済を再生できるはずであります。政治家のやるべきことは治国の大方針の確立であり、教育者のやるべきことは生徒に人生における志を持たせ、自ら

も教育上の理念を明らかにすることであります。方谷は貧しい領民を救うため藩政改革に取り組み、どんな困難に直面しても事を処理してしております。知識を知恵に変え、行動を起こし、生産性を向上できる方谷のような人物こそ今の社会に求められております。方谷は備中松山藩を企業化することで利益を上げ、増大させることに成功しており、その経済政策の背後には、誠意というものが前提にあったので藩政改革がうまくいき、領民を豊かにすることができたと考えられます。今の多くの企業家は従業員を安い賃金で使うことばかりを考え、利益を独占することばかりを考えているように思えます。方谷は利益を社会に還元することで備中松山藩の経済を発展させております。方谷から私達が学ぶべきことは、一人の企業家が他人の犠牲のもとで利益を独占することこそ、経済の発展を妨げるということであります。方谷の経済哲学とは領民が豊かになれば、自然に藩も豊かになるということです。方谷は、明治維新後は子弟の教育に専念しており、また閑谷学校の再興にも尽力して、講義に出向いております。方谷の教育の基本は、儒学の精神に基づいた人間教育であり、古人や古典から学びとることを重視しております。一方現代の教育においては、日本の古典、歴史、そして日本の文化、精神というものについての教育がなおざりにされているように思われます。多くの問題を抱えた日本を蘇らせ再生しようとする時、山田方谷という人物から問題解決の知恵を学ぶことは意義のあることであると思えます。

選挙管理会

岡山県歯科医師会会長選挙結果について

来る3月31日をもって任期満了の本会会長選挙については、立候補届締切日の2月4日迄に届出のあった立候補者は1名であり、同日開催の選挙管理会に於いて審査の結果、選挙規則第39条により下記候補者の当選を決定したのでお知らせ致します。

記

1. 当選者名 **酒井昭則氏**（笠岡支部）

2. 任 期 **平成21年4月1日～平成23年3月31日**

第122回(社)岡山県歯科医師会定時総会開催公告

本会第122回定時総会を3月29日(日)開催の第153回岡山県歯科医師会定時代議員会が終了後、下記により開催致しますのでご通知いたします。

記

- 日 時 平成21年3月29日(日) 午後2時
ただし、当日開催の定時代議員会が終了次第開催いたしますので、
ご了承をお願いいたします。
- 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市石関町1-5
- 会議の目的 定款第41条第2項に規定されている報告
(平成21年度予算ほか)

第153回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告

下記のとおり第153回岡山県歯科医師会定時代議員会を開催いたします。

記

1. 日 時 平成21年3月29日(日) 午前10時
2. 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市石関町1-5

Open the 総務会

羅針盤

会長 酒井 昭則



大久保会長が、我々の予測通り津曲氏（21票）に圧勝され、二期目を継続して執行されます。この選挙結果には、私も大きな期待を寄せています。私自身は、日本歯科医師会という組織での経験がそれほど長いわけではありませんが、私の見てきた範囲で言うと、歯科医師会は傑出した会長を得たのではないのでしょうか。これもやはり、過去の忌まわしい事件を含めた紆余曲折と歴史の中で、歯科医師会が彼のような人材を待望した結果、救世主として彼が出現して来たような気がしています。時代の要請にこたえながら敏腕を揮い2年といわず、しっかりと歯科界を牽引していただきたいと思います。明日の歯科界に大きな灯りを燈すために、我々も支援・協力をしなければならぬと考えています。

平成20年度 第34回
平成21年 1月15日(木)
18:30～20:29

1. 会長挨拶

本年もどうぞよろしく申し上げます。

他の業種ではいくら真面目に努力しても、時代の流れの中で構造的に恵まれない場合があります。我々は、真面目に取り組めば行き着くところまではいかないし、やった事は身に付くという点で恵まれているような気がします。そう言う事を頭の片すみに持っておく事も必要なのかと感じています。

会館の改修工事を行っています。会長室も眩しい位明るくなりました。5階もシンプル且つスッキリしたように感じます。

2. 報告

【各部委員会】

- (1) 広報部編集委員会 12月18日(木)、1月5日(月)
- (2) 医事処理小委員会 12月19日(金)
- (3) 社会保険部検討委員会 12月20日(土)
- (4) 医療管理部慰労会 1月10日(土)

【本会関連の研修会・会議等】

- (1) 岡山県地方社会保険医療協議会 12月22日(月)
- (2) 国保合同審査表敬訪問 12月22日(月)
- (3) 歯科技工士試験委員会 12月24日(水)
- (3) 福岡歯科大学忘年会 12月27日(土)
- (4) 事務局年末年始休業
12月28日(日)～1月4日(日)
- (5) 津山歯科医師会新年互礼会 1月8日(木)
- (6) 社会保険部検討委員会 1月10日(土)
- (7) 新入会員社保研修会 1月10日(土)
- (8) 岡山県歯科衛生士会新年会 1月10日(土)
- (9) 日学歯 三役会 1月14日(水)
- (10) 岡山県医療安全相談連絡協議会 1月15日(木)
- (11) 武田薬品(株)岡山営業所と面会 1月15日(木)

〔その他〕

- (1) 検死 12月15日(月), 24日(水), 28日(日)
- (2) 事務局忘年会 12月22日(月)

〔学院報告〕

- (1) 願書受付 1月6日(火)~19日(月)
- (2) 臨時職員会議 1月9日(金)

3. 行事予定

本会行事	54件
学院行事	6件
国保組合行事	1件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 「岡山県在宅ケア推進事業」における訪問看護推進協議会の開催と派遣依頼について
平岩理事
日 時 1月27日(火) 13:30~15:00
場 所 岡山県看護会館 2階 第4会議室
- (2) 日本学校歯科医会より平成20年度加盟団体長会の開催と出席依頼について
日 時 2月4日(水) 13:00~15:30 (予定)
場 所 歯科医師会館 1階 大会議室
- (3) 健康おかやま21推進会議の開催と派遣依頼について
日 時 2月17日(火) 14:00~16:00
場 所 岡山県立図書館 サークル活動室 2
派遣者 黒住副会長
- (4) 和気支部より懇親会の開催と出席依頼について
日 時 3月8日(日) 18:00
場 所 美晴旅館
ご案内 本会三役, 社保担当常務理事,
連盟理事長
- (5) 篤志解剖全国連合会第39回総会の開催と臨席(挨拶)又はメッセージの依頼について
メッセージ

日 時 3月27日(金) 10:00~12:00
場 所 岡山国際交流センター 2階
国際会議場

- (6) 8020推進財団 指定研究事業「歯科医師を対象とした歯と全身の健康, 栄養との関連に関する研究」追跡調査期間の延長承認依頼について

承認

延長期間 平成25年3月末日まで

〔検討事項〕

- (1) 平成20年度第2回中国地区歯科医師会会長, 日歯代議員合同協議会の開催と出席者並びに事前質問について
酒井会長, 小林顧問, 大嶋専務
日 時 1月25日(日) 14:00~16:30
場 所 ホテルグランヴィア岡山
- (2) 日本歯科医師会の地区制再編に伴う「中国・四国地区歯科医師会連合会(仮称)」設立準備打合会の開催について
酒井会長, 小林顧問, 大嶋専務
日 時 1月25日(日) 上記協議会に於いて
- (3) 保険医療関係機関連絡会議の開催と出席者並びに議題の提出について
西岡理事
日 時 2月12日(木) 14:00
場 所 支払基金 4階 歯科審査委員会室
- (4) 平成20年度岡山県四師会懇談会の開催日変更について
変更前 2月25日(水) 18:30
変更後 3月18日(水) 18:30
場 所 岡山プラザホテル
- (5) 日本学校歯科医会役員改選に伴う地区からの理事推薦について
締 切 2月27日(金)
- (6) 本会入会申込みについて
正会員 馬場 研造 (岡山支部)

承認

(7) 本会会館使用申込みについて

承認

①日時 2月28日(土) 20:00

主催 大阪歯科大学 若手の会 勉強会

②日時 3月22日(日) 10:00~13:00

主催 愛知学院大学歯学部

社保に講師派遣依頼 笠岡 松本先生

5. 閉会 (藤澤理事)

今日の視点 (黒住正三)

新年を迎え最初の理事会であるが、年始年末の行事は多岐に亘る。特に今年は執行部任期最後の年になるので、総仕上げの意味も込めて臨んでいる。公益法人化、オンライン化など、山積された課題は次年度に引き継ぐが、来年度は判断と決断の年となりそうだ。

平成20年度 第35回
平成21年 1月22日(木)
18:30~20:31

1. 会長挨拶

インフルエンザが岡山県では本日注意報から警報に変わりましたので、ご注意ください。

日歯から会長選挙の投票用紙が届きましたが、氏名を記載した封筒で返信するようになっていました。皆さんは、どのように感じられるでしょうか。氏名記載の必要性は理解できるのですが。

2. 報告

〔各部委員会〕

(1) 広報部編集委員会 1月15日(木), 20日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 赤磐支部新年会 1月17日(土)

(2) 玉野市歯科医師会新年会 1月17日(土)

(3) 岡山県歯科保健研修会講師懇談会

1月17日(土)

(4) 岡山県歯科保健研修会 1月18日(日)

(5) 広報部 座談会 1月18日(日)

(6) 文化事業部会レクリエーション (ボウリング)
1月18日(日)

(7) 会長選挙立候補届出書類お渡し期間
1月19日(月)~23日(金)

(8) 社保研修会 1月20日(火)

(9) 食育マニュアル作成委員会 1月20日(火)

(10) テレビせとうちと打合せ 1月21日(水)

(11) 日学歯 理事会 1月21日(水)

(12) メタボ・ガイドライン作成委員会
1月21日(水)

(13) 警察歯科医会ブロック別研修会
1月22日(木) 【北部】

(14) 個別指導 1月22日(木)

(15) 日学歯 第70回神戸市よい歯の表彰式
1月22日(木)

〔学院報告〕

(1) 願書受付 1月6日(火)~19日(月)

(2) 一般一次入試事前打合せ会 1月20日(火)

3. 行事予定

本会行事 55件

学院行事 4件

国保組合行事 1件

4. 協議

〔各部委員会〕

(1) 第27回北方領土返還要求岡山県民大会の開催と出席依頼について

事務局対応

日時 2月6日(金) 13:30~15:20

場所 岡山県天神山文化プラザホール

依頼 3名の参加

(2) 橋本 岳後援会・新春の集いの開催と出席依頼について

連盟対応

- 日 時 2月8日(日) 17:00
 場 所 倉敷アイビースクエア・フローラルコート
- (3) 早島町健康づくり推進委員協議会研修会の開催と講師派遣依頼について
 大森委員長 (公衆)

- 日 時 2月12日(木) 14:30~16:00
 場 所 早島町町民総合会館
 ゆるびの舎 2階 研修室
- (4) 井原支部より総会の開催と出席依頼について
 調整

- 日 時 2月28日(土) 19:00
 場 所 「於 亀」
 案 内 会長, 事務局局長
- (5) 愛知学院大学歯学部同窓会より「社保講習会」の開催と講師派遣依頼について
 笠岡 松本検討委員

- 日 時 3月22日(日) 11:00
 場 所 本会会館 3階 第3会議室
- (6) 口腔機能向上及び栄養改善サービスに従事する人材確保の効果的推進に関する研究班より調査(アンケート)協力依頼について
 公衆対応

- (7) 日本臨床矯正歯科医会より市民セミナー開催に伴う後援依頼について
 承認

- 日 時 6月28日(日) 一日
 場 所 ライフパーク倉敷
 対 象 一般市民, 養護教諭
- (8) 中国歯科用品商協同組合より「2009中国デンタルショー」の開催と後援依頼について
 承認

- 期 日 4月11日(土)~12日(日)
 場 所 岡山県総合展示場
 コンベックス岡山 中展示場

〔検討事項〕

- (1) 岡山県子どもを健やかに生み育てるための環

境づくり推進協議会への参画案内について
 酒井会長

設 置 平成4年8月31日
 構 成 60団体

(2) 平成21年 女性の健康週間における取組の概要照会について

5. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (藤井龍平)

本日午後三時より、津山警察署において「警察・警察歯科医会北部ブロック研修会」開催されたと報告があった。

警察からは県警刑事部鑑識課の遠部課長様、同捜査第一課大森検視官様をはじめ津山署、美咲署、美作署、真庭署、新見署の担当警視、警部他の皆様方と、警察歯科医会から理事並びに津山支部、勝英支部、真庭支部、新見支部の支部長・役員の出席の下開催されたと報告された。

中でも大森警視から報告された「県下における異常死体の検視状況」において毎年右肩上がり(H20年:2220体)に増加しているとのことであった。今後益々、会員の皆様方のご協力が必要となりそうである。また、警察歯科医会からは、松本理事が「身元鑑定マニュアル(別冊)大規模災害への対応」について説明され、続いて歯牙写真による死後記録の作成実習を本会関係者指導のもと、警察関係者の個々の方々の実習していただき意義ある研修会となった。

平成20年度 第36回
平成21年 1月29日(木)
18:30~20:13

1. 会長挨拶

父の告別式では、役員諸侯にご迷惑をお掛けしました。非常にお世話になり有難うございま

た。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 1月22日(木)
- (2) 厚生部共済事業部会幹事会 1月27日(火)
- (3) 医療管理部正・副委員長会 1月28日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 会長選挙立候補届出書類お渡し期間
1月19日(月)～23日(金)
- (2) 岡山県警察音楽隊「第15回ふれあいコンサート」 1月24日(土)
- (3) 岡山県医師会新年祝賀会 1月24日(土)
- (4) 文化事業部会レクリエーション(麻雀)
- (5) 第136回学術集談会打合せ及び懇親会
1月24日(土)
- (6) 広報部新年会 1月24日(土)
- (7) 第136回学術集談会 1月25日(日)
- (8) 中国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議
1月25日(日)
- (9) 「中国・四国地区歯科医師会連合会(仮称)」
設立準備打合せ 1月25日(日)
- (10) 支払基金幹事会 1月26日(月)
- (11) 岡山県地方社会保険医療協議会 1月27日(火)
- (12) 訪問看護推進協議会 1月27日(火)
- (13) 日本プライマリ・ケア学会岡山支部会開催準備会 1月28日(水)
- (14) 食育マニュアル作成委員会 1月28日(水)
- (15) 診療報酬等支払運営委員会 1月29日(木)
- (16) 警察歯科医会ブロック別研修会【西部】
1月29日(木)
- (17) 県健康対策課と面会 1月29日(木)

〔学院報告〕

- (1) 一般一次入試 1月24日(土)
- (2) 教務会議 1月27日(火)

〔国保報告〕

- (1) 第3回 運営委員会および懇親会

1月24日(土)

3. 行事予定

本会行事	43件
学院行事	2件

4. 協 議

〔各部委員会〕

- (1) 子どもの安全・安心見守り宣言・事前連絡会議の開催と出席並びに宣言行事出席者について
【事前連絡会】(事務局)事務局対応
日 時 2月18日(水) 10:00～11:30
場 所 岡山県庁 8階 生活環境部会議室
【宣言行事】(団体代表者)酒井会長
期 日 4月6日(月)～8日(水)
のいずれかの午前か午後
場 所 未定
- (2) 第107回都道府県会長会議の開催と出席依頼について
酒井会長
日 時 2月20日(金) 14:00
場 所 歯科医師会館 大会議室
- (3) 日本歯科医師会代議員及び予備代議員の選挙依頼について
期 日 3月31日(火)まで
人 数 代議員 2名(うち1名は県歯会長)
※日本歯科医師会代議員等選挙規則第2条
予備代議員 2名
- (4) 日歯広報コラム『都道府県通信』執筆依頼について
広報部対応
掲載号 6月15日号
締 切 掲載予定号の2週間前
- (5) 岡山県在宅ケア推進事業における訪問看護推進協議会の開催と派遣依頼について
平岩理事
日 時 3月26日(木) 13:30～15:00
場 所 岡山県看護会館 2階 第4会議室

派遣者 平岩理事

- (6) 平成20年度厚生労働科学研究「たばこ対策における健康増進策の総合的な実施の支援かつ推進に関する研究」への協力依頼について

黒住副会長対応

締切 2月17日(火)

〔検討事項〕

- (1) 本会入会申込みについて

正会員 いのうえ えいとく 井上 栄徳 (岡山支部)

承認

- (2) 本会会館使用申込みについて

①承認 ②は来年度なので内定の旨を通知

①日時 2月28日(土) 19:00

主催 明海大学歯学部同窓会

②日時 4月19日(日) 10:00~15:00

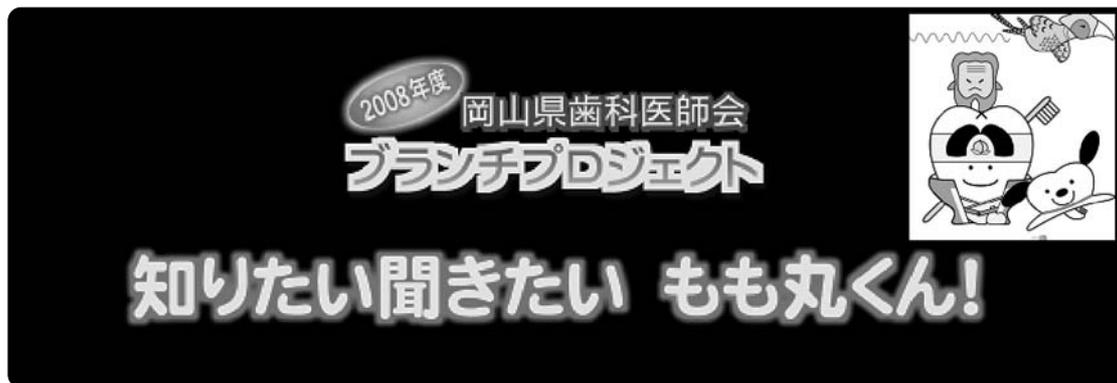
主催 明海大学歯学部同窓会

5. 閉会 (黒住副会長)

今日の視点 (藤澤伸彦)

基金・国保から【レセプト電算処理歯科システムに関する確認試験の実施について】との表題の書面が年末年始に届いていますが、これは現況のレセコンではなく『レセ電』と呼ばれるオンライン対応用です。現在は一部の病院歯科のみが対象ですので、一般開業歯科医院は非該当ですから提出の必要はありません。尚、レセプトオンライン化につきご質問等は「オンライン化相談室」を開設していますので県歯事務まで随时およせください。

対 外 広 報



放 送

3月20日 AM 9:00 ~ 9:30

TSC テレビせとうち

もも丸ファミリーと一緒に、県歯20支部の

ブランチャプロジェクトをご紹介します。

「支部・本会連絡協議会」開催報告



平成21年1月31日(土)18時より、5階大ホールにて支部・本会連絡協議会が開催されました。

【酒井県歯会長報告】

日歯の会長選挙において大久保現会長が再選されました。大きな期待をしており、期待が大きい分私としては批判も多くなると思いますが、大変シャープな方なので歯科医師会を素晴らしい方向に導いてくれると思っております。

私共も残りが2ヶ月になりました。やっと港に帰ってくるという感じではありますが、この間に大きなシケに遭うかもしれません。先生方の支えを頂きながら、気を緩めないでやって行きたいと思っております。更なるご指導、ご教示をお願い申し上げます。

【報 告】

選挙管理委員会より

- ・ 会長選挙までの日程等について
- ・ 監事・日歯代議員の任期満了に伴う選挙について

レセプトオンライン化現状報告

- ・ 2010年1月、日歯レセコンソフト完成・販売予定
- ・ 2011年4月、レセプトオンライン化原則義務化予定

例外規定として2009年4月1日～2010年3月31日までの1年間のレセプト件数が600枚以下であ

る旨を届け出た医療機関については2年間の猶予期間あり

・レセプトオンライン化の説明

現在使用中のレセコンに変換ソフトと送信用ソフトが必要
機能は必要最小限度で安価（19,800円／月）

・統一コードの説明

・日歯レセコン

レセコン未導入の医療機関を対象（電子カルテの機能はない）

・レセコン導入済みの医療機関今後の対応

継続使用or再リースで対応→随時新情報を伝達するので急ぐ必要はない

・レセコン未導入の医療機関今後の対応

日歯レセコンを検討，それまでは手書きレセプトを継続
オンライン義務化以降は代行請求を利用

・代行請求について

歯科医師会等が委託される予定

現在，厚労省が紙レセプトを電子化する入力ソフトの開発を検討中

・基金・国保連合会からの送付文書の取扱い

「レセ電に係る確認試験の実施について」「確認試験依頼書」の取扱いは今のところ無視してよい

・レセ電について

統一コードに変換し電子媒体をレセプトとして提出（変換するソフトが必要）

2011年3月までは紙レセプトで対応できることを念頭において行動

・レセプトオンライン化相談窓口の活用

【各部報告】

公衆衛生部

1. 平成21年度より岡山県保健医療計画に基づく糖尿病の医科歯科連携が開始いたします。具体的には、糖尿病患者で歯周病の治療が必要と思われる患者を医科で判定し県行政へ登録した歯科医療機関に紹介して頂けるシステムです。3月15日(日)に説明会を兼ねた研修会開催いたします。多くの歯科医療機関がこのシステムに登録されることまた、研修会へのご出席をお願いいたします。
2. ブランチプロジェクトの事後報告書の提出期限は、2月末となっておりますが、事業の進捗状況により期限に間に合わない支部は、事前に事務局までご一報ください。また、新規に始められた支部では記入方法等ご不明点があれば事務局までお問い合わせください。

衛生士学院

- ・ H21年度学院入試において推薦/一般入試で50名の定員を確保
今年度は46名の卒業予定者がおり、1月31日現在、10名程度は就活中

学 術 部

「ビスフォスフォネート系薬剤と顎骨壊死」について

広 報 部

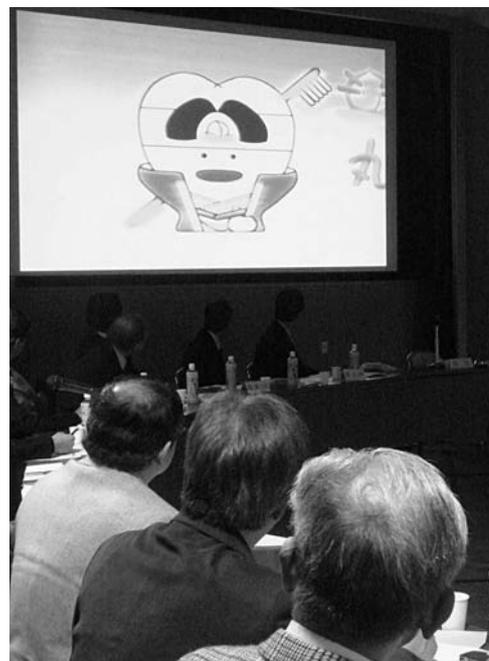
ランチプロジェクトの報告を30分に編集した映像を3月20日(金・祝)朝9:00から「テレビせとうち」で放映

社会保険部

- ・ 社保+国保+後期高齢者の保険医療費・請求医療機関数について
- ・ H20年度中国5県診療報酬等諸率平均表について
- ・ H20年度個別指導について
H20年10月より中四国厚生局が始動

渉 外 部

警察歯科医会を3ブロックで開催
大規模災害対応ということでデンタルチャート作成への協力を各会員の先生方をお願いしたい



医療管理部

- ・ 法律なんでも相談室の活用を！
- ・ エックス線漏洩線量測定装置（サーベイメータ）を購入しているので活用を！
- ・ インフルエンザウイルス対応マスクの申込状況
- ・ 講演会予定
スタッフレベルアップ講演会 PartⅡ 2月8日(日) 倉治ななえ先生
桃太郎プラン2009 シンポジウム 3月8日(日)

厚 生 部

保険業法改正に伴う共済事業の自主運営が不可となったため、現在行っている共済事業（1,000人以上）の見直しについて現状報告
現在の共済制度を維持することを第一に専門家を交えて検討中

医事処理

3事例の示談或いは係争中を紹介

その他

・日歯関係

H21年度より日歯の地区割り変更で中四国歯科医師会連合会を創設

・20代歯科技工士の8割弱が仕事に就いていない

・住所等の個人情報聞き出す悪質な問い合わせがあるので注意

・日歯福祉共済制度の今後は不透明

80歳以上の共済加入中の先生方は申請により死亡共済金一部（前払い金100万円）を受け取りが可能

・会館運営

5F大ホールの一部改装に伴い会館内は全面禁煙となり、喫煙は1F駐車場と2Fベランダにて

【協議事項】

・入会金について

入会状況を見ていると入会金が高いことで、非入会者が増加している現状があり、各支部でも値下げあるいは統一した入会金を検討する時期に来ているのではないかと。

【質問】

○県歯会長選挙について投票方式を郵送方式に変更してもらいたい。（質問者：鈴木・井原支部）

回答

変更することは代議員会での議決で可能。郵送方式には不安なところもある。代議員会で提案して変更されるなら、選挙管理委員会はその決定に従うことになる。

○時期参議院選挙の候補者について大久保会長が適任ではないか、あるいは候補擁立断念もあるのか。（質問者：同）

回答

とりあえず7名の次期参議院選挙の候補者が出てきたが、選定委員会で規約の中で2/3の条件を満たす候補者がいなかったため、その旨を連盟に答申した。

岡山県歯会長として大久保会長立候補を働きかけるつもりはない。

（広報部 黒瀬尚彦）

新入会員セミナー

平成21年1月31日(土)19時30分より、県歯会館5階大ホールに於いて「新入会員セミナー」が執り行われました。2年以内に県歯に入会された20名の先生方が参加されました。

◇酒井会長挨拶◇

新人会の先生方は、この組織からしっかり恩恵を受けて、明日からでも有効にご活用いただきたい。その上で組織を活性化させるために力を貸していただきたい。そういう趣旨の下、このセミナーを開催しております。

私が先生方をお願いしたいことは、われわれ執行部の背中をしっかりと見てほしいということ。批判も大いにいただきたい。明日の歯科界を自分たちが担うという気概を持ってほしいということです。

この厳しい社会環境の下で、今後30年、40年と診療に従事されることと思いますが、患者さんを利するためにはまず自分を律しなければならないということを、日々心がけて励んで欲しいと思います。



酒井会長の挨拶に続き大嶋専務より歯科医師会の組織図概要の説明が行われ、担当理事からは各部の詳細な説明が行われました。さらに岡山高等歯科衛生学院、全国歯科医師国民健康保険組合、県歯科医師連盟、事務局についての説明が続きました。時間は1時間半程度でしたが内容の濃いセミナーでした。新入会員の先生方は緊張した面持ちで、各担当理事による説明を熱心に聞きメモを取っていました。

◇取材を終えて◇

社会情勢はめまぐるしく変化しています。普段なかなか県歯と触れ合うことのできない新入会の先生方も、今回のセミナーを機に県歯への親近感を高め、本会を有効に活用し、各部の活動に積極的に参加していただければと思います。

(広報部 熊代直樹・黒住和義)

座談会

「任期を終えるにあたり、内面からみた日本歯科医師会 …そして県歯への提言」



平成18・19・20年度に県歯を代表して、日歯及び関連団体に参画し、その重責を担った本会会員にお集まりいただき、座談会を開催いたしました。当日は、「日本歯科界の本丸である日歯はどのような組織で、どの程度会員益を求めているのか？」また、「関連団体の体質は本当に現状にマッチしたものなのか？」などを、それぞれの立場で直接肌を感じたところを存分に語っていただき、3年間のご労苦を紹介させていただきます。

出席者一覧（敬称略）

	小林 敏郎	（日本歯科医師会代議員）
	酒井 昭則	（日本歯科医師会代議員・議事運営特別委員会委員）
	奥野 計典	（日本歯科医師会理事）
	原 武仁	（日本歯科医師会監事）
	藤井 龍平	（岡山県歯科医師会副会長）
	黒住 正三	（日本学校歯科医会副会長）
	西田 宜可	（日本歯科医師連盟評議員）
	南 哲之介	（全国歯科医師国民健康保険組合組合会議長）
	熊代 進	（全国歯科医師国民健康保険組合理事）
	鈴木 聖次	（日本歯科医師会予備代議員）
司 会	大嶋 敏秀	（岡山県歯科医師会専務理事）
広報部	東原 慶和	中村 慶男 横見由貴夫

平成21年1月18日 午後1時 紺屋荘にて

酒井： 本日は、足元の悪い中、ご参集頂きまして、ありがとうございます。岡山県歯科医師会の代表として東京まで出張し、ご活躍していただいたご苦労に対し、大変申し訳なく感じると共に、感謝致しております。この機会に中央の実態について、県歯会員へお知らせ下さい。

大嶋： それでは、県歯から日本の中枢へ、言わば幹の部分の決定に携わられる先生方に貴重なご経験、ご意見をお聞きしたいと思います。

先ずは日歯代議員の小林先生お願いします。



小林： 私事で恐縮ですが、この3年は病後の食事制限があり、出張宿泊が困難で予備代議員の鈴木先生にご苦勞を掛けっぱなしでした。この場をお借りし、たくさんの先生方に健康面や仕事面でのご配慮をいただき、日歯代議員、学院長としての職務を無事全う出来たことに関する感謝を述べたいと思います。本当にありがとうございました。

この前の期は、副議長として日歯で仕事をしてきましたが、もっと論点を絞った質問、答弁が出来ないかということ歯痒く思っていました。

酒井： 私も日歯代議員としていろんな意見を出してきましたが、執行部にとって耳障りな意見は日歯広報に載らないし、議論もほとんどされないことが気にかかっています。代議員会では、質問等はあるても浅い議論で終わってしまうことが残念です。



奥野： 私は、日歯理事として携わってきましたが、温度差というものには確かにあると思われまます。この3年で印象に残ったことは、やはり内山先生の除名問題です。臼田事件の時には、対応が曖昧だったのに、今回は早急すぎたのではないかと、私個人としては思いが残っています。その後のフォローも規則整備も立ち遅れていると思います。

大嶋： 日歯理事会は秘密会議的な状況でしょうか？

奥野： 県歯においても実名があれば秘密的なものになりますし、現状としてはしかたないでしょう。情報開示をどの程度まで行うとか、もっと考えていくべきではないでしょうか。

原： 除名問題は拙速にすぎた感じがします。“人を裁く”すなわち会員の資格、権利、経済的利益を剥奪する訳ですから、もう少し慎重さがあつた方がよかつたと思います。

酒井： 大久保会長になって、歯科医師会は変わってきたという感じは受けますが、世間的な評価はどうなんでしょうか？

原： 大久保執行部はよくやっていると思います。特に保険点数のアップは喫緊の課題であり、懸命に取り組んでいましたが、努力してもこの位のものかというむなしさがあります。国の経済最優先政策なのか、又、メチャクチャ下つた時はどんな理由があつたのか、人対人、組織対組織の目に見えない、言葉に出来ない何かがあつた感じがします。ただ『医療費削減はもう限界だ』との認識は出てきているのですが、規制改革会議等の答申をみると、依然として崩壊したアメリカンスタンダードに固執し、自己経済最優先の思想が強くみられるので、これらに対し敢然と戦わなくてはならないと感じています。

大嶋： 鈴木先生としては、この3年間に対して、どのような印象を持たれましたか？



鈴木： 初めての代議員会への出席でしたので、緊張の連続でしたが、積極的に議論を望む代議員に対して、消極的な回答に終始する執行部の対比が浮掘りになり、大変驚きを感じたと共に、残念に思うことがしばしばでした。



奥野： 理想論になりますが、岡山県に限らず、会員は郡市部総会で意見を述べ、県歯代議員会に於いて、その意見を集約し、日歯代議員会に於いて、質問・提案するのが組織の姿ではないでしょうか？日歯代議員予決委員の時に申し上げたのですが、議会運営委員会で質問事項をまとめ、事前に執行部より回答を文書で示し、代議員に於いてそれらに対する議論をする事が必要だと思います。代議員、執行部は、単なるパフォーマンスに終わることの無いように、共に会員の為に注意、自覚する事が肝要だと思います。



大嶋： 日歯での状況は大体把握できたように思いますが、黒住先生日学歯ではどうでしょう？

黒住： 任期は2年で、現在で3期目を終えようとしています。地域的な代表理事制がない時期から出向くようになり、最初は少し苦労しました。現会長の松島先生が掲げた「改革」という旗の下、導いてもらったような印象があります。私から見て、まだ屋台骨がしっかりしていないところがあり、改革の途上の感がしています。副会長としていろいろな場面でいい経験をさせてもらっています。



原： ちょっとお聞きしたいのですが、学校歯科医の認定医制度というものを考えているようですが如何なものでしょうか？他の団体もそうですが、国家資格を取った者に対して、さらに口腔という狭い分野で資格、資格と縛りを作っていく風潮に疑問を感じます。

黒住： 認定医というのではなく、学校歯科医生涯研修制度という形で進めています。加盟団体の色々な意見が出ています。まずは、研修有きで、その次に認定学校歯科医に繋がればと思っています。

大嶋： 次に、日歯連盟に関しては如何でしたか？ 西田先生。

西田： 訳の分からないままに、良くやってこれたなあ、という3年間でした。それでも、支部を巡ら

せてもらって、会員の先生方から伝わってくる思いや力に大変勇気付けられて、ここまでやって来られたような気がします。連盟の評議員会に関しては、日歯よりもさらに形式化された進行で驚きました。日歯や連盟も県歯代議員会や県歯評議員会も、もっと活発化して、皆で盛り上がっていくことが必要ではないでしょうか。



南： 私も連盟に携わってきましたが、はっきり言って大変でした。西田理事長の相談相手になればいいと、割り切って頑張ってきたつもりです。

大嶋： 南先生には引き続き歯科医師国保について、お伺いしたいと思います。

南： まず何より、自分のような者に議長職が回ってきたことに大変驚き、他にいないのだろうかという印象を持ちました。組合会もまことに形骸的で、会議に当たって台本が送られてきたことには本当に驚きました。実務処理の為の質問に終始し、不都合を改善するための議論があまりにも少ないように思われます。

大嶋： 熊代先生、いかがでしたか？

熊代： 理事として国保会務に携わり、政府による医療制度改革の荒波のひどさを感じられた3年間でした。国保組合としてもそれに流され過ぎないように、皆様の力を借りて頑張っていきたいと思っています。



大嶋： ここで日歯監事として、総合的な面から原先生にご意見を伺いたいと思いますがどうでしょうか？

原： 日歯に於いては、発言を求められれば発言し、どうしても言わなければならない事案になれば許可をとって発言するスタンスを保っています。その中で、スクラップ・アンド・ビルドという姿勢が欠けているように感じます。新しい事業を行うにあたり、既存の事業の上に継ぎ足して行く形をとっている為、当然の結果として、資金不足や人材不足という事態が生じてしまうのです。どうして既存の事業で役割を終えたものを無くして行かないのかと不思議に思うのですが、それに携わってきた部署の反発が強いようですね。

お金が足りないから、会費免除の年齢を上げて資金繰りをするという考えの前に、事業の見直しや人件費の削減等やるべきことをやってから、会員にお願いする姿勢が必要ではないかと、私個人として執行部に申し上げているのですが。

大嶋： 日本の政治にも言えることですね。ぜひ改善を望みます。中央を見据えながら県歯では藤井先生この3年どうでしたか。

藤井： この3年いろいろありました。まず会員全員投票による会長選挙が行えたことでしょうか。会員の意識の高まりとともに、風通しのよい県歯になりつつある実感が持てました。



次に、百周年を苦勞しながら準備して支障なく盛大に成功させたことです。執行部と会員双方に達成感が得られたのではないのでしょうか。

今後の課題としては、レセプトオンライン化や公益法人改革の問題に全力で取り組んでいこうと思っています。

大嶋： 批判というのは色々あってしやすいものですが、アメリカで見られるようなチェンジという良い方向へ向う兆しは各団体で見られますか？

奥野： 日歯においても、以前より議論されるケースが多くなってきていると思います。執行部においても行動そして勇気をもってがんばってほしいと切に思っています。

原： 会員の声が執行部にも届いていますし、真摯に意見を述べられる先生も増えてきていると感じています。県歯にしても日歯にしても皆が意見を言いやすいような環境づくりが更に必要かと思っています。

大嶋： その他の団体に関しては如何でしょうか？



南： 日歯連盟としては、ここに来て足踏み状態というところでしょうか。また、歯科医師国保においてもあまり変化はない様に思います。組織改革に対する意識が乏しく、残念に思っています。

黒住： 日学歯においては、良い方に改革してきていると思いますが、まだまだ改善点はたくさんあると思います。

大嶋： それでは最後に日歯の今後の見通しについて伺いたいのですが。

奥野： 政府による公益法人改革により、日歯の共済、年金に関しては、まだ不透明ではありますが、現状を維持することは無理でしょう。日歯を支える、共済・年金という2本柱が揺らいでいる感じが否めません。

大嶋： 本日は、中央の状勢を知る上でたくさんのお話をお聞かせ頂き、ありがとうございました。会員の先生方に是非お知らせして、今後の県歯の進むべき方向を決定する良い道標にしたいと思います。

Monthly Dental News Review (55)

平成21年

1月15日(木) ▶東京の歯科医院1日1件が廃院

16日(金) ▶レセオンライン請求義務化 21日に国を提訴

横浜地裁 原告団は医師、歯科医師約1千人

21日(水) ▶支払基金10月診療分 歯科は件数、点数とも減

前年同月比 総医療費に占める割合も減少

厚労省令によるレセプトオンライン請求義務化で、神奈川県を中心とした都府県の医師、歯科医師約1千人は21日、省令に従う義務がないことの確認を求め、横浜地裁に国を提訴する。

歯科は873万2千件、113億1695万点で、前年同月に比べ、件数は1.4%、点数は1.6%減少した。
医療費全体に占める構成割合では件数は前月より0.8%、下がって12.5%、点数は0.3%下がって10.5%だった。

診療種別支払確定件数及び点数

(20年10月診療分)

診療種別	件数	対前年同月比		構成割合	点数	対前年同月比		構成割合
		千件	%			千点	%	
総計	70,119	94.9	100.0	107,523,912	89.7	100.0		
医科	計	40,350	93.5	57.5	77,656,431	87.7	72.2	
	入院	800	82.9	1.1	32,569,555	82.7	30.3	
	入院外	39,550	93.7	56.4	45,086,876	91.8	41.9	
歯科	8,732	98.6	12.5	11,316,950	98.4	10.5		
調剤	21,008	96.3	30.0	18,550,531	93.4	17.3		
食事・生活療養費	703	81.6	1.0	-	-	-		
訪問看護療養費	29	92.5	0.0	-	-	-		

(注)件数の総計は、食事・生活療養費を除く数値。点数の総計は、食事・生活療養費、訪問看護療養費を除く数値。社会保険診療報酬支払基金の統計月報を基に本紙で集計したもの。

22日(木) ▶19年度国保は1231億円赤字

一般保険者分の収支は収入8兆9560億円、支出8兆9379億円で収支差引額は181億円の黒字だが、精算後の単年度収支差引額は755億円、赤字補填を目的とする一般会計繰入金を除くと3311億円、それぞれ赤字となる。

23日(金) ▶患者一部負担金引き下げ必要

日歯総研「歯科医療費の推移と展望」

歯科医療費の推移では、0から64歳は平成8年前後から減少傾向になっていることや65歳以上では昭和60年と平成18年を比較すると4.4倍に増加しているとした。
そして8020達成者数が年々増加している現状を踏まえ「65歳以上の歯科医療費はこれから増加していく」と分析した。

27日(火) ▶20代の歯科技工士8割弱が「未就業」

日本歯科技工士会が調査

▶医院の経費節約も限界 日歯が見解

歯科医院の経費の切り詰めに限界に来ているとする分析結果を日本歯科医師会(大久保満男会長)は22日、発表した。日歯総研が「医療経済実態調査への意見」として取りまとめたもので、国民に安心・安全な歯科医療の提供が困難になりつつあるとした。

20代で歯科技工士免許を有する人は2万5千人弱いるにもかかわらず、就業している歯科技工士は5708人と、75%以上の人が歯科技工士として就業していない実態が日本歯科技工士会の調べで明らかになった。低賃金、長時間労働と言われる歯科技工業界から若い世代が離れていく現実が浮き彫りとなった。

30日(金) ▶日歯会長選 大久保氏が再選
有効数の96%を獲得

日本歯科医師会の役員任期満了に伴う日歯代議員、選挙人646人(定数)による会長選挙の開票が30日に行われ、速報値で現職の大久保満男氏が613票、新人の津曲雅美氏が21票、白紙1票、未投票11票で、大久保満男氏が再選を決めた。

2月3日(水) ▶レセプトオンライン「請求権の侵害に当たらない」
請求義務化
民主・平岡衆議院議員の質問主意書に国が答弁

レセプト請求がオンライン方式で平成23年から義務化され、原則オンライン請求に限定される。これは財産権や請求権の侵害に当たらないのかとした民主党の平岡秀夫衆議院議員の「質問主意書」に対し、政府は1月27日、「当たらない」と答弁した。
…(略)…
また、オンライン請求に当たっては施行まで十分な準備期間、小規模医療機関等は導入後も一定の猶予期間を設けていること、事務代行者を介してのオンライン請求を認めていることなどから、すべての医療機関等が対応することは十分可能とした。

4日(水) ▶歯科大入学定員見直し検討
合格率低迷等の大学
文科省・研究協力者会議が報告書

入学者の確保や臨床実習に必要な患者数の確保が困難、歯科国試の合格率の低迷している等の大学は、入学定員の見直しを検討する。

5日(木) ▶歯科医院に行かない理由
「お金がかかるから」5人に1人
ネットマーケティング会社が調査

不況のあおりで歯科医院に通う人が少なくなっているといわれるが、ネットマーケティング会社のアイシニアの歯科治療に関する調査で、5人に1人が「お金がかかるから治療に行かない」と答えていることが分かった。
調査は、同社が提供するサービスの会員を対象に実施され、20〜40代を中心とした男女468人から回答を得たもの。

2月9日(月) ▶歯周病がエイズ発症に関与
落合・日大歯教授らが可能性を示唆

日本大学歯学部落合邦康教授と名古屋市立大学の岡本尚教授らは、歯周病原菌の産生する酪酸が、潜伏するHIVの活性化に深く関与することを明らかにした。更に、様々な研究結果から、従来の全身疾患に加え、歯周病がウイルス感染にも関与している可能性があり、歯周病ケアが極めて重要であると報告している。

日本歯科医師連盟の永山一行会長は7日、神奈川県歯科医師連盟が開いた「デンタルミートイング」で、同県歯連盟理事長の島村大氏を次期参院選挙候補者に要請すると公式の場で初めて述べた。

12日(木) ▶次期参院選挙島村氏に候補者要請
永山日歯連盟会長が公式の場で表明

第33回 社会保険部検討委員会報告

平成20年1月10日(土) 15:00~17:00

1. 報 告

- 1) 12月新入会員 なし
- 2) 岡山地方社会保険医療協議会 12月22日(月) 伊丹常務理事
・新規指定医療機関 3 医療機関
- 3) 支払基金幹事会 12月22日(月) 酒井会長
平成20年10月診療分
・前年同月対比 支払額：96.3% 件数：97.1%
・前月対比 支払額：102.7% 件数：100.9%
平成20年8月診療分レセプト1件当りの平均点数
・本人 岡山県 1,308.6点 全国平均 1,305.4点
・家族 岡山県 1,026.0点 全国平均 1,063.2点
- 4) 社保相談窓口報告
- 5) 国保審査委員会報告
平成20年8月診療分レセプト1件当りの平均点数
岡山県 国保・退職者 1,312.8点 老健・後期高齢者 1,542.8点

2. 行事予定

- 1) 新入会員社保研修会 平成21年1月10日(土) 18:00 対象者18名
- 2) 社保研修会 平成21年1月20日(火) 20:00
- 3) 個別指導 平成21年1月22日(木) 14:00 薬業会館
- 4) 平成20年度第2回審査委員・検討委員連絡協議会
平成21年2月7日(土) 15:00
- 5) 第34回 検討委員会 平成21年3月7日(土) 15:00

3. 協 議

- 1) 支払基金12月審査について
- 2) 国保12月審査について
- 3) 「平成20年度第2回審査委員・検討委員連絡協議会」提出協議題について

新入会員社保研修会報告



上記研修会が平成21年1月10日(土)午後6時より、県歯5階大ホールにて開催された。対象者は18名で、そのうち受講者は16名であった。

まず、友澤検討委員より社会保険診療の概要について1時間半の説明があり、その後約1時間半は個別にカルテの内容や保険請求に関する疑問点などの相談に応じた。

開業となれば保険診療および保険点数請求への対応が問題となるであろうが、本研修会のように、きめ細かい指導を受けることが最善の方法と思われる。

新入会の先生方も気軽に社会保険部の先生方に相談されるようお勧めします。

(理事 小林清司)

IT推進委員会

Eメール送信のお知らせ

平素より、本会会務運営にご協力賜わり厚く御礼申し上げます。
 現在FAXにて会員各位に送信している連絡等を、希望される先生には、Eメール送信への変更を致します。ご希望の先生は、下記《登録方法》によりお申し込み下さい。
 登録作業完了後、随時実施致します。(登録締切りはありません。随時受付けております。)

《登録方法》お手数ですが必ず①と②を行って下さい

- ① 支部・氏名・登録するアドレスをご記入の上、FAXにてお申し込み下さい
- ② 県歯アドレスへ 支部・氏名 をご記入のメールをご送信下さい

【支部】 _____ 【氏名】 _____

【登録アドレス】 _____

【県歯アドレス】 *okakensi@po9.oninet.ne.jp*

申込先FAX 086-224-8561

下記に○印を付して下さい。

※ FAXとEメールの併用を希望する

※ Eメールのみ希望する

お申し込みのない先生には従来どおりFAXでの連絡を継続して行います。

岡山県歯科保健研修会 開催される

平成21年1月18日(日)岡山県歯科医師会館5Fにおいて鶴見大学歯学部探索歯学講座 花田信弘教授をお招きし「新健康フロンティア戦略における歯の健康の役割—食育・介護予防・メタボリックシンドローム—」と題した研修会が行われ約90名が受講されました。なお、この研修会は県行政の委託を受け本会と県歯科衛生士会の共催で行ったものです。

新健康フロンティア戦略とは、健康日本21のような厚生労働省主導で行われている健康施策ではなく政府主導で行われている予算の裏づけを伴った健康施策です。具体的な項目としては、「スポーツ力」「介護予防力」「女性の健康力」「こどもの健康力」「メタボリックシンドローム克服力」「がん克服力」「こころの健康力」「食の選択力」「歯の健康力」の9分野ですが、この中には、「歯の健康力」が取り上げられているだけでなく、歯科と深く関係する介護予防・メタボリックシンドローム・食育などが含まれており、最新のデータを交えそれぞれの係わり合いについて歯科で唯一委員会のメンバーとしてご出席された花田教授に解説を頂きました。



(理事 平岩 弘)

新入会員へのお願い

1. 学校歯科医や養護教諭を対象とした大会の開催・学校歯科医として必要な研修事業・資料・情報等を定期的にご送付いたします。学校歯科医になりましたらご入会お勧めいたします。
2. 本会の枝である支部歯科医師会と本会の共催でランチプロジェクトという歯科保健啓発事業を行っております。ご協力よろしくお願いいたします。
3. 平成21年度より岡山県保健医療計画に基づく糖尿病の医科歯科連携が開始いたします。具体的には、糖尿病患者で歯周病の治療が必要と思われる患者を医科で判定し県行政へ登録した歯科医療機関に紹介して頂けるシステムです。3月15日(日)に説明会を兼ねた研修会開催いたします。多くの歯科医療機関がこのシステムに登録されること、また研修会へのご出席をお願いいたします。

第136回 岡山県歯科医師会学術集談会報告

テーマ「インプラント治療におけるCT画像診断の役割」



去る1月25日(日)、中村社綱先生(熊本県開業)に標記演題でご講演頂いた。

まず、右側上顎中切歯の歯根破折症例を提示され、「どのような治療選択肢があるか」という質問から始まった。歯科学生にこの質問をしたところ60人中3名だけがブリッジの治療を、残りの57名がインプラント治療を選択すると答えたという。理由は「隣の天然歯を削りたくないから」だそうだ。

まだ専門課程を学んでいない学生がこう考えるということは一般の人たちも概して同じような気持ちであると推察される。

この様な背景を踏まえて、インプラント治療の現状と新しい潮流を、次に画像診断の問題点、リスク評価とその対処法等を解説された。

また、ガイドサージェリーについてはムービーでオペの術式を示された。これは、1時間足らずで上顎総義歯の無歯顎症例を大掛かりな外科処置をすることなく固定式のブリッジに替えるというものであり、あまりの手技の見事さに感動さえ覚えるものであった。

「リスク評価とその対処法」についてはインプラント治療の成否に大きく関係すると述べられたが、その要点を報告する。

◎インプラント治療におけるリスクについて

患者のリスク評価

<全身的风险評価>

危険因子 喘息

高血圧

慢性的なステロイド使用

喫煙

糖尿病

放射線治療

ホルモン療法

} インプラントの失敗率の増加に関連がない

} インプラントの失敗率の増加に大きく関連している

<局所的风险評価>

手術におけるリスク回避能力

出血（解剖学的知識習得）

・骨内出血

骨外穿孔を避ける（長いインプラントの危険性）

下顎で舌側皮質骨に入る動脈（舌下動脈・オトガイ下動脈）の障害

上顎では蝶形骨領域で注意

・軟組織（歯肉弁）からの出血

筋肉への切開を避ける・骨膜へのダメージを防ぐ

下歯槽神経までの安全域（垂直的にも水平的にも 2 mmの距離を確保する）

◎リスク回避についての検討

- ・術前診査，インフォームドコンセント，手術手技・補綴技術の習得，メンテナンス
- ・画像診断とインプラントシミュレーション（CTと3D解析ソフト）によるリスク回避
 何度でもシミュレーション（模擬手術）が可能
 手術用ステントの利用—安全・確実な手術が可能

インプラント治療においては，多様な患者ニーズに応えると共に術者も低侵襲で確実な方法で安心して行えることが重要なポイントになる。

現在では，CTによる立体的な画像で骨形態やインプラント埋入位置等を正確に3次元的シミュレーションし，さらに解析ソフトによる手術用ガイドプレートの活用により寸分も狂わない正確な上部構造を当日装着することまで可能になっている。このことは，術者にとって見えない部分を術前に把握でき，インプラントのサイズ，埋入深度，角度を確実に規定して手術が行えるので，ストレスが少なくなり歯科治療の安心・安全・確実にも繋がる。

講師はこのシステムを活用されてインプラント治療を何百症例と行い臨床で大きな成果を上げられている。

昨今，様々なインプラントメーカーが存在し術式も材料も選択できるようになっているが，今回の講演は近い将来のインプラント治療の方向性・考え方を示唆する大変有意義なものであった。

（清水裕雄）



報 告

学 術 部

◎秋季歯科医学大会講師打合せ会

11月15日(土)

◎秋季歯科医学大会

11月16日(日) 10:00

◎正・副委員長会

12月9日(火)

- 病診連携に関する小冊子の件
- 第136回学術集談会の件
- ブックレビュー検索機能・HP掲載の件

◎第136回学術集談会講師打合せ会

1月24日(土)

◎第136回学術集談会

1月25日(日) 10:00

◎救急蘇生講習班講師反省会

2月14日(土)

医療管理部

平成20年度日本歯科医師会 歯科医師青色申告会全国連合会評議員会報告

標記の評議員会が平成21年2月6日(金)午後2時より歯科医師会館において開催された。

大久保日歯会長は挨拶の中で、歯科診療報酬の伸びが平成20年度の改定率を上回る状況であり、また歯科受診率がアップしていると述べた。さらに、世界的に見ても日本の歯科医療の評価は極めて低いなかで、我々は国民の健康を守るために厳しい医院経営環境にも拘らず社会保障制度に残っている。そして、日歯は歯科医療を守るとともに会員の医院経営も守ってゆかなければならないと述べた。

報告では、社会保険診療報酬の所得計算の特例措置が本年度も継続されること、そして日歯ホームページに“青申連コーナー”が開設されたことなどが報告された。また、適正申告推進モデル地区である大分県中津歯科医師会歯科医師青色申告会の福成文隆会長が、「適正申告推進モデル地区創立25周年を迎えて」と題して報告した。このなかで、地域青申会、税務署との係りや活動を通して、税務調査ゼロを達成していることを示した。協議では、(1)平成21年度事業計画(案)、(2)平成21年度各国税局税務指導者協議会の開催、(3)その他、が協議された。

(理事 竹下信義)

“医療管理3年計画 桃太郎プラン” 「歯科医院スタッフレベルアップ講演会 Part II」 報告

患者さんが集まる歯科医院をめざして

～医院と人をつなぐコミュニケーション その2～



平成21年2月8日(日)、講師に倉治ななえ先生と青木薫先生をお迎えして、「歯科医院スタッフレベルアップ講演会 Part II」が開催された。県歯会館5階大ホールは275名の参加者（会員 95名、スタッフ 180名）で立錫の余地も無い状態であった。

講演会は、初めに青木 薫先生が「効率の良い診療をするために」と題して、(1)クラジ歯科医院の歯科衛生士の30分の使い道、(2)歯科衛生士の視点から見る予防、などについて講演された。このなかで、青木先生は齲蝕治療やペリオ治療後のメンテナンスに於ける歯科衛生士の果たす役割について詳しく講演した。特に、長期メンテナンス症例を供覧して、メンテナンスにおける歯科医師と歯科衛生士との連携の重要性についても言及した。次に、倉治ななえ先生が「クラジ歯科医院の院内コミュニケーション」、「困った患者さんにどう対応するか」と題して講演を行った。「クラジ歯科医院の院内コミュニケーション」では、院長とスタッフのコミュニケーション法やスタッフ教育について示唆に富むお話をされた。また、「困った患者さんにどう対応するか」では、トラブル・事故・ひやりハットへのクラジ歯科医院における対応について示され、常日頃の備えの大切さを強調された。

昨年4月の講演会に引き続きノーマライズについて講演、実習がされた。今回はノーマライズ実習のやり方がテーマであり、参加者の中から希望者がステージに上がりノーマライズ実習の体験を行った。ステージに上がった参加者は、それぞれ患者、歯科衛生士、歯科医師の役割を演じてノーマライズの意義と必要性について理解したのではないかとと思われる。

本講演会は、昨年4月に開催した「歯科医院スタッフレベルアップ講演会」の続編として企画したものであり、昨年4月の講演会を聴講した参加者にとっては、ノーマライズなどを日常臨床で実践して生じた色々な疑問等を解決する絶好の講演会であったと思われる。

(理事 竹下信義)



報 告

医 療 管 理 部

◎正・副委員長会

- 平成20年6月18日(水) 午後8時 第6会議室
協議

1. 日本歯科医療管理学会中国支部平成20年度収支決算について
2. 第49回日本歯科医療管理学会学術大会(大阪)について

- 平成20年6月25日(水) 午後8時 第6会議室
報告

1. 日本歯科医療管理学会中国支部平成20年度予算案について

協議

1. 第49回日本歯科医療管理学会学術大会(大阪)発表について
2. 日本歯科医療管理学会学術大会誌の広告募集について
3. “桃太郎プラン”モニター連絡会について

- 平成20年7月9日(水) 午後8時 第6会議室
報告

1. 平成20年度第1回歯科医療安全管理研修会(岡山会場)について
2. 日本歯科医療管理学会中国支部学術大会プログラム広告について

協議

1. 第49回日本歯科医療管理学会学術大会(大阪)最終発表内容について
2. 広告作成マニュアルについて
3. 平成20年度各国税局管内税務指導者協議会 協議題について
4. 日本歯科医療管理学会中国支部学術大会プログラム挨拶等について

- 平成20年8月6日(水) 午後8時 第6会議室
報告

1. 日本歯科医療管理学会中国支部学術大会講演題(抄録集)について
2. 都道府県歯科医師会医療安全・医療管

理・税務担当理事連絡協議会について
協議

1. “桃太郎プラン”永山先生とモニター連絡協議会について
2. 医療広告マニュアル作成内容について
3. 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会日程について

- 平成20年9月3日(水) 午後8時 第6会議室
報告

1. 日本歯科医療管理学会中国支部学術大会演題抄録提出について

協議

1. 日本歯科医療管理学会中国支部学術大会演題抄録集作成について
2. 中国地区役員連絡協議会医療管理部提出議題(案)について
3. 「“桃太郎プラン2009”シンポジウム」企画について
4. “桃太郎プラン”モニター・永山先生連絡協議会について

- 平成20年9月24日(水) 午後8時 第6会議室
報告

1. 中国支部学術大会準備状況について
2. 広告作成マニュアル編集状況
3. “おか歯”なんでも法律相談室の開設について

協議

1. 中国支部学術大会準備委員会開催について
2. 中国支部学術大会会場設営について
3. 桃太郎プランシンポジウムについて
4. Dr. ななえの第2回スタッフレベルアップ講演会について

- 平成20年10月8日(水) 午後8時 第6会議室
報告

1. 医療広告作成ガイドについて

協議

1. 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会等の役割分担について

2. 日本歯科医療管理学会中国支部第2回役員会・懇親会について

●平成20年10月29日(水) 午後8時 第3会議室 報告

1. 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会等の「役割分担」と「学会運営」について

●平成20年12月10日(水) 午後8時 第6会議室 報告

1. 日本歯科医療管理学会中国支部学術大会等の打ち上げ会について

協議

1. クレーム処理対策パンフレット作成について

2. 「歯科医院スタッフレベルアップ講演会 Part II」スケジュールについて

3. 「“桃太郎プラン”2009 シンポジウム」スケジュールについて

◎行事

平成20年

6月6日(金) 歯科助手資格認定講習会事前打合せ会

6月7日(土) 平成20年度第1回歯科医療安全管理研修会(笠岡)

6月8日(日) 歯科助手資格認定講習会(1)

6月21日(土) 平成20年度第1回歯科医療安全管理研修会(倉敷)

6月22日(日) 歯科助手資格認定講習会(2)

7月5日(土) 平成20年度第1回歯科医療安全管理研修会(岡山)

7月6日(日) 歯科助手資格認定講習会(3)

7月11日(金) 日本歯科医療管理学会理事会(大阪)

7月12日(土) 日本歯科医療管理学会学術大会(～13日 大阪)

7月16日(水) 都道府県歯科医師会医療安全・医療管理・税務担当理事連絡協議会(東京)

7月23日(水) “桃太郎プラン”モニター小委員会

7月26日(土) 平成20年度第1回歯科医療安全管理研修会(津山)

7月27日(日) 歯科助手資格認定講習会(4)

8月3日(日) 歯科助手資格認定講習会(5)

8月6日(水) “桃太郎プラン”モニター連絡会

8月10日(日) 歯科助手資格認定講習会(6)

9月6日(土) “桃太郎プラン”モニターと永山先生の連絡協議会

10月25日(土) 平成20年度第2回中国地区歯科医師会医療管理担当者連絡協議会

10月30日(木) 広島国税局管内税務指導者協議会

11月8日(土) 日本歯科医療管理学会中国支部総会(岡山)

11月9日(日) 日本歯科医療管理学会中国支部学術大会(岡山)

平成20年度第2回歯科医療安全管理研修会併催

平成21年

2月8日(日) 歯科医院スタッフレベルアップ講演会 Part II

2月6日(金) 平成20年度日本歯科医師会歯科医師青色申告会全国連合会評議員会

3月8日(日) “桃太郎プラン2009”シンポジウム

文化事業部 レクリエーション大会の報告

ボウリング



平成21年1月18日(日)県歯レクリエーション大会・ボウリングの部が、岡山フェアレーンにて開催されました。今大会は、巷に言われているボウリングの再ブーム?を反映してか、26名の参加をいただき熱投が繰り広げられました。

宮地理事の開会の挨拶、吉備支部・竹谷高佳先生の始球式のあと競技開始となり、序盤～中盤の2ゲーム目までは、玉野支部・島野祐一先生がリード、それを岡山県歯ボウリング部のエース、岡山支部・吉久淳一先生が1ゲームにつきマイナス30ピンのハンデを背負いながらも猛追。そんな中を岡山支部・南本茂樹先生、杉山雅昭先生が固く点数を重ねていく展開となりました。試合は3ゲームで行われる為、疲労も加わってか、最後の1ゲームは点数が下降気味となり、若い女性パワーに呑まれるか?! しかし、最後の5フレームは、ラストスパート!!!と皆さん精一杯楽しまれた様子でした。

表彰式では1年前に急逝された、木尾正人先生への黙祷をさせていただいた後、それぞれの賞品が手渡され、貞森平樹副委員長の閉会の言葉で終了となりました。短いながらも毎年恒例の貴重な時間を過ごす事ができたのではないかと思います。「また来年も皆さんの元気な顔を見ながら、ゴロゴロ投げたいなー」と考えながら会場を後にしました。ご参加いただいた先生、スタッフの方々お疲れ様でした。来年もひとりでも多くの方にご参加頂きたいと思います。結果は以下の通りです。

表彰式では1年前に急逝された、木尾正人先生への黙祷をさせていただいた後、それぞれの賞品が手渡され、貞森平樹副委員長の閉会の言葉で終了となりました。短いながらも毎年恒例の貴重な時間を過ごす事ができたのではないかと思います。「また来年も皆さんの元気な顔を見ながら、ゴロゴロ投げたいなー」と考えながら会場を後にしました。ご参加いただいた先生、スタッフの方々お疲れ様でした。来年もひとりでも多くの方にご参加頂きたいと思います。結果は以下の通りです。

優 勝	常原 一枝 (白石歯科)	694点
準優勝	公文 紀子 (同)	644点
3 位	島野 祐一 先生	599点
		ハンデ込み
ハイゲーム	吉久 淳一 先生	243点
		スクラッチ



(白石尊之)

ファミリースキー・スノーボードツアー



平成21年2月1日(日)、恒例のスキー・スノーボードツアー(大山)に行ってみりました。まだ薄暗い早朝6時40分、参加者20名は県歯会館前に集合。予定より早くバスに乗り込み、明るくなっていく景色を眺めながら、一路大山へと向かいました。途中賀陽ICで高梁の藤本先生と合流し、高梁SA、蒜山SAで休憩後ビンゴゲームで盛り上がりました。今年は、曇り空から途中、雨や雪となり天気を心配していましたがスキー場までチェーンを巻く事も無く、予定通り9時30分に大山に到着する事が出来ました。大山では、終日曇りで絶好のスキー日和とはいきませんでした。前日は雨だった事を考えると何とか曇りで良かったと思います。今年は、去年に増して休日のスキー場とは思えない程、人が少なく、多少雪は重い感じでしたが、時間の許す限り思う存分に滑ることが出来ました。帰りは、午後4時前に集合して、大山を出発。米子自動車道に乗り、途中、蒜山SAでそれぞれお土産を買い、予定通り6時30分頃には皆様怪我もなく、会館へと帰着する事が出来ました。早朝よりご参加くださいました先生、ご家族の皆様、ありがとうございました。また来年も企画できましたら、是非一緒に滑りに行きましょう。

(北山 仁)

共済事業部会

入院共済金の申請を5月31日までに

平成20年度(平成20年4月1日～平成21年3月31日)中に、医療施設へ入院された方は、本年5月31日までに本会へ入院共済金の給付をご申請くださるようお願い致します。入院初日より5日間は免責期間(1入院ごと)になります。期日を過ぎますとお支払いできない規定になっていますのでご注意ください。

(平成21年3月から4月に互って入院の場合は、3月31日までの入院について申請して下さい。)

津山支部

津山歯科医師会新年互礼会



平成21年1月8日、津山歯科医師会は恒例の新年互礼会を行いました。

岡山県歯科医師会からは酒井会長をはじめ、副会長、理事の先生方、さらに今回は監事の飛田、近常、相坂の3先生にもご出席いただき、19名という、かつてないほど多くの先生方にご臨席をたまわりました。

岡山県歯科医師連盟からは原会長はじめ、副会長、理事の先生方、また阿部俊子衆議院議員、桑山津山市長もご参加くださいました。

平成21年の新年互礼会は大前津山歯科医師会長にとりまして節目となる互礼会でした。岡山県歯科医師会よりかくも多くの先生方に遠路ご出席くださり、会を盛り上げていただきましたことは津山歯科医師会にとりましても大変喜ばしいことであり、深く感謝いたします。

宴では恒例の年男、年女の御祝いもあり、年男にあたる大前会長を含め、丑年の先生に御祝いの記念品が贈られました。大変なごやかな雰囲気の中で時間もまたたくまに過ぎ、宴もたけなわのうちにお開きになりました。

新年のスタートを切る活力を与えていただいた大変なごやかで華やかな新年互礼会となりました。多数のご臨席ありがとうございました。



(モニター 藤田元英)



「夜のドライビングレンジ」

津山支部 平 滋 之

仕事が終わって夜の8時。ゴルフ練習場の駐車場を重たいゴルフバックを提げてちょっと大きな歩幅で歩く。吐く息が白く拡がる。打席は2階の左隅、レッスンのために確保してあるいつもの場所。週に2回、自分のためだけの時間がそこにあります。

誤解なきよう、決して家に帰るのがイヤなわけではありません。

休みの日には朝早くからゴルフに一日を費やし自分のために時間を使っていますが、この1時間半は自分にとって特別な時間です。BGMは最近の流行歌。ただ流れているだけで耳には残りません。ウェッジの50ヤードのアプローチから内世界との対話がはじまります。

ゴルフを始めて25年ですが、何度かの中断を挟んで続けてきました。練習は比較的好きな方で以前は上達のためにしていましたが、最近は憩いの時間になっています。くどいですが、家庭が憩えないということは決してありません！何人かは自分と同じ時間に来ている常連です。ほとんどは話をしたこともなく、顔も良く覚えていませんが、スウィングを見れば判ります。しばらく見かけないと体調を崩したのか？ゴルフが出来ない状態なのか？とチョット心配したりして・・・。

時間を前後して医科、歯科のレッスン友達が集まってきます。顔をあわせた時に軽く会釈を交わし、後は皆、黙々と球を打ち続けます。レッスンしてくれるプロとの会話はほとんど世間話、スウィングに関しては一日に一言だけ。でもそれで充分、若い時とは違い、一度にいくつもの修正はできません。練習の手を休め仲間と最近のスコア、新発売のクラブ、シャフトの話に花を咲かせてリラックス。そしてまた、黙々とショットに集中します。目指しているのは自分に可能な究極のスウィング。タイガー・ウッズや石川 遼くんみたいには振れなくて当たり前。スウィングのメカニズムを理解し、体と心のコン



トロールを追求し、自分なりの高効率スウィング、フェースとボールとの最良のコンタクトのイメージを持つのが目標です。やればやるほど、求めれば求めるほど困難だということが理解できます。深～い世界なのです。

写真はゴルフ大好きおじさん達です。夜のドライビングレンジをこよなく愛する仲間です。

この大好きな時間がいつまでも続くといいなあ。

次回は有元 通敏 先生（津山支部）をご紹介します。



訃 報

故 杭田 亭 先生

享年84才（平成21年1月8日ご逝去）

岡山市中山下2丁目1-25



故 酒井 寿 先生

享年89才（平成21年1月27日ご逝去）

笠岡市笠岡2216

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

1月末日現在 正会員数1,049名

◎新入会員

馬場 研造 正会員 P18 岡山支部



（診） ばば歯科クリニック

〒700-0821

岡山市中山下2丁目3-1

岡山ゴム会館5階

TEL (086) 232-7360

FAX (086) 232-7360

◎死亡

杭田 亭 正会員 P11 岡山支部

酒井 寿 正会員 P56 笠岡支部

（P＝会員名簿のページ）

3月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保12月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（平成19年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（4月分）
 (2) 福祉共済負担金（4月分）

1月 会の動き

5日	編集委員会	編集委員会
8日	津山歯科医師会新年互礼会	日歯理事会
9日	本会学院臨時職員会議	警察歯科医会ブロック別研修会（北部）
10日	社会保険部検討委員会 新入会員社保研修会 岡山県歯科衛生士会新年会	日学歯 第70回神戸市よい歯の表彰式 24日 第136回学術集談会打合せ 文化部レクリエーション大会「麻雀」 岡山県医師会新年祝賀会 岡山県警察音楽隊「第51回ふれあいコンサート」
14日	日学歯 三役会	本会学院一般一次入試
15日	理事会 編集委員会 岡山県医療安全相談連絡協議会 医薬品会社と面会	25日 第136回学術集談会 中国地区歯科医師会長、日歯代議員合同会議 「中国・四国地区歯科医師会連合会(仮称)」 設立準備打合せ
16日	検死	26日 支払基金幹事会
17日	赤磐支部新年会 玉野市歯科医師会新年会 岡山県歯科保健研修会講師懇談会	27日 訪問看護推進協議会 厚生部共済事業部会幹事会 食育マニュアル作成委員会 岡山県地方社会保険医療協議会 本会学院教務会議 検死
18日	広報取材 座談会 岡山県歯科保健研修会 文化部レクリエーション大会「ボウリング」	28日 医療管理部正・副委員長会 日本プライマリ・ケア学会岡山支部会開催準備会
19日	検死	29日 理事会 診療報酬等支払運営委員会
20日	編集委員会 社保研修会 食育マニュアル作成委員会	
21日	対外広報 テレビせとうちと打合せ 日学歯 理事会 メタボガイドライン作成委員会	
22日	理事会	

- 29日 警察歯科医会ブロック別研修会（西部）
 県健康対策課と面会
 講演会「ビスフォスフォネートと顎骨壊死」
- 30日 日学歯 学校歯科医研修制度運営委員会

- 検死
- 31日 支部・本会役員連絡協議会
 新入会員セミナー

3月・4月 本会の予定

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| 3月2日 編集委員会 | 看護推進協議会 |
| 5日 理事会 | 29日 第153回定時代議員会 |
| 7日 講演会打合せ会 | 第122回定時総会 |
| 8日 “桃太郎プラン” 2009シンポジウム | |
| 11日 編集委員会 | 4月1日 編集委員会 |
| 17日 編集委員会 | 2日 理事会 |
| 18日 平成20年度岡山県四師会懇談会 | 9日 理事会 |
| 19日 理事会 | 15日 編集委員会 |
| 編集委員会 | 16日 理事会 |
| 20日 テレビせとうち「各支部ランチプロジェクト放映」 | 21日 編集委員会 |
| 26日 理事会 | 23日 理事会 |
| 岡山県在宅ケア推進事業における訪問 | 編集委員会 |
| | 30日 理事会 |

3月・4月 支部の予定

- | | |
|------------------|------------------------|
| 3月3日 児島支部総会 | 18日 岡山支部第97回定時総会 |
| 4日 岡山支部医療管理講習会 | 御津支部理事会 |
| 真庭支部臨時総会 | 吉備支部臨時総会 |
| 5日 津山支部定例会・定時総会 | 19日 小田支部勉強会 |
| 6日 児島支部理事会 | 22日 岡山歯科技工専門学校第34回卒業式 |
| 笠岡支部理事会 | 24日 岡山支部第24回理事会 |
| 7日 笠岡歯科技工専門学校卒業式 | 25日 津山支部理事会 |
| 8日 和気支部支部会 | 4月1日 岡山歯科技工専門学校第36回入学式 |
| 高梁支部支部旅行 | 8日 真庭支部理事会 |
| 10日 岡山支部第23回理事会 | 11日 御津支部春季総会 |
| 新見支部理事会 | 笠岡歯科技工専門学校入学式 |
| 11日 津山支部支部旅行 | 14日 新見支部理事会 |
| 吉備支部理事会 | 23日 真庭支部総会 |
| 12日 玉島支部役員会 | |
| 勝・英支部支部定例会 | |

* はこちら編集室 *

中 「院長の戒め」

村 慶男 先日読んだ本の中に徳川家康が残した「大将の戒め」という名言がありましたので紹介させていただきます。

『大将というものは 敬われているようでその実家来に 絶えず落ち度を探られているものだ 恐れられているようで侮られ 親しまれているようで疎んじられ 好かれているようで憎まれているものじゃ／大将というものは 絶えず勉強せねばならぬし 礼儀もわきまえねばならぬ よい家来を持つと思うなら わが食を減らしても 家来にひもじい思いをさせてはならぬ 自分一人では何もできぬ これが三十年間つくづく 思い知らされた家康が経験ぞ／家来というものは 禄でつないではならず 機嫌をとってはならず 遠ざけてはならず 近づけてはならず 怒らせてはならず 油断させてはならぬものだ「ではどうすればよいので」家来はな 惚れさせねばならぬものよ 元和二年六月 徳川家康』

大将を院長，家来をスタッフに置き換えて考えてみると，実に的を射ていて驚きました。この戒めを胸に刻んで努力しなければと思いつつも，まだまだ「惚れさせる」頂上を見上げ，山のふもとについたぐらいでしょうか。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○印 開館予定 ×印 閉館予定

3月	1日(日)	8日(日)	15日(日)	20日(金・祝)	22日(日)	29日(日)
	×	○	○	×	○	○
		10:00~13:00	10:00~12:30		10:00~13:00	10:00~15:00
4月	5日(日)	12日(日)	19日(日)	26日(日)	29日(水・祝)	
	×	×	○	○	×	
			10:00~15:00	11:00~13:00		

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

事務所休所のお知らせ

全国歯科医師国民健康保険組合 岡山県支部

事務研修会参加のため，下記期間中，国保組合事務所を休所させていただきます。

ご迷惑をおかけいたしますが，ご了承下さいますようお願い致します。

記

期 間 平成21年4月17日(金)～18日(土)



生まれ変わる空間・・・

現在、使用されている歯科診療シートや、
受付などにある待合椅子等を、お好みの、
張地で張替え、又は、新しく製作して、
新たな空間作りのお手伝いをいたします。
お気軽に、お問い合わせ下さい。

シート張替 ¥ 35000～


 interior
 株式会社 椅子のカタヤマ
 KATAYAMA
 〒702-8024 岡山市浦安南町444-3
 TEL086-264-7879 FAX086-263-9374

タマキ



なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、
着実に年輪を刻みながら生きています。
悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。
そこに偉大な生命の本質があるようです。
タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。
私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと
願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、
さらなる歴史を刻んでおります。

御得意様に御満足頂くことがタマキの最大の願いです

株式会社 玉井歯科商店

- | | | | |
|------------------|--------------------------------|----------------|---------------------------------|
| ●〒790-0011 松山店 | 松山市千舟町8-67-8
☎089(941)1619 | ●〒734-0014 広島店 | 広島市南区宇品西3-1-14
☎082(251)1911 |
| ●〒760-0073 高松店 | 高松市栗林町3-4-1
☎087(831)4491 | ●〒720-0805 福山店 | 福山市御門町2-4-37
☎084(923)5867 |
| ●〒745-0071 徳山店 | 周南市岐山通り2-21
☎0834(21)0400 | ●〒700-0925 岡山店 | 岡山市大元上町12-19
☎086(244)3429 |
| ●〒751-0875 下関店 | 下関市秋根本町1-5-33
☎0832(56)0330 | ●〒690-0044 松江店 | 松江市浜乃木2-4-27
☎0852(27)1916 |
| ●〒683-0065 米子駐在所 | 米子市万能町89
☎0859(23)3108 | | |

平成21年3月1日発行(毎月回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

3月号

通巻第七四六号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市石関町一―五(購読料は年会費に含まれる)

